

「墜落制止用器具の規格」適合 フルハーネス

# PANGAEA™

**高視認**  
HIGH VISIBILITY



日中は鮮やかなベルトカラーで。  
夜間は車両等のライト受けて  
再帰反射材が光る。



再帰反射材



## PANGAEA™ CANYON™

高視認  
HIGH VISIBILITY



使用可能な質量  
**130kg**以下

PCHV-10A型 (フルハーネス本体のみ)

背中 **X** 腿 **V**

SPEC.

肩・腿ベルト：幅40mm (ポリエステル)  
肩バックル：スチール  
腿バックル：ワンタッチバックル(アルミ合金)  
休止フック掛け(2コ)・D環固定板・ベルト保持板・  
ベルト止め・ベルト端末留め・尻当て：樹脂  
フルハーネス本体重量：約1,030g\*

\*ショルダーパッドを除いた重量です。  
\*Mサイズの場合の重量です。

胸ベルト：幅25mm(ナイロン)  
胸フリップ：ワンタッチタイプ(アルミ合金)  
D環：スチール

ショルダーパッド：高視認タイプ(ナイロン)  
重量 約130g

サイズ： **S** **M** **L** **LL**

高視認  
HIGH VISIBILITY

日中はベルト&パッドの鮮やかな  
カラーで、夜間には再帰反射材が  
車両等のライトを受けて光り、着用  
者の存在を明らかにします。

### 再帰反射材

グレードの高い再帰反射材をフルハーネスの前面と背面に  
それぞれ2ヶ所、ショルダーパッドに4カ所配置。

ショルダーパッドには、肩への負担を  
減らす他、ベルトが絡まりにくくする  
効果もあります。



再帰反射材

再帰反射は入射角が小さいほど  
反射光が強くなります。



本製品に採用の再帰反射材は  
②の角度でも充分な光が得ら  
れるので安心です。

①入射角5°の時 1,000cd/m<sup>2</sup>  
②入射角20°の時 850cd/m<sup>2</sup>  
(cd=カンデラ)



再帰反射とは?



夜間ヘッドライトの照射に  
明るく反射する道路標識  
などでおなじみ

## こだわりの素材

「ベルトカラー」及び「再帰反射材」は、高視認性安全服の規格 (JIS T8127 : 2015) において  
素材に求められている性能要件を満たしたものを採用しています。

(ご注意) 本製品は上記の「高視認性安全服の規格」に適合していません。

# フルハーネス型用ランヤード

使用可能な質量「100kg 以下」(体重 + 装備)

ELASTIC LANYARD  
**EX zero**



毛羽立ちにくい  
ポリエステル製被覆

コンパクトな長さから、必要に応じて伸びる伸縮ストラップ式



フルハーネスのD環への接続は、自動でロックが掛かる「ツイストロック」のアルミ製軽量カラビナを採用。(ADT型)

ショックアブソーバが 130kg に対応したバリエーションもございます。

シングル



## HL-ZCB型

ストラップ：ゴム芯入りポリエステル被覆(コバルトブルー)  
長さ：約1,600mm (ストラップ収縮時 約1,100mm)  
幅：約30mm  
ショックアブソーバ：第一種  
フック：No.57F(スチールカバータイプ)  
D環側コネクタ：アルミカラビナ(ADT型)  
重量：約790g

ダブル



## HL-ZCW型

ストラップ：ゴム芯入りポリエステル被覆(ブラック/コバルトブルー)  
長さ：約1,600mm (ストラップ収縮時 約1,100mm)  
幅：約30mm  
ショックアブソーバ：第一種  
フック：No.57F(スチールカバータイプ)  
D環側コネクタ：アルミカラビナ(ADT型)  
重量：約1,270g

## RICORO-N

シングル



さらに小さく軽くなった

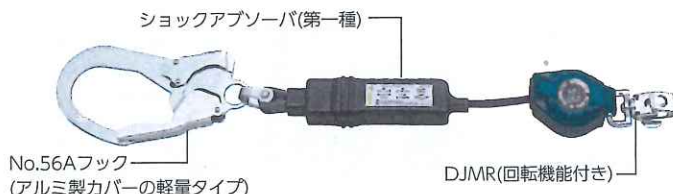
小型&短尺の巻取式で好評を頂いた「リコロ」をリニューアル。  
巻取器の容積、構成部品ともに約 15% を削減しました。

## HL-MR型

ロック装置付き巻取器  
タイプ1ランヤード

### RICORO-N

巻取器：樹脂製ケース  
ストラップ：幅17mm アラミッド芯入りリテロン  
長さ：約1,520mm (ストラップ収納時 約600mm)  
ショックアブソーバ：第一種  
フック：No.56 (J環付き 軽量タイプ)  
D環側コネクタ：DJMR(回転機能付き)  
重量：約790g



### 製造元

## サンコー株式会社

<http://www.sanko-titan.co.jp/>

本社・本工場 〒532-0033 大阪府大阪市淀川区新高1丁目14番7号 TEL.06-6394-3541(内) FAX.06-6395-0041  
東京支店 〒160-0004 東京都新宿区四谷4丁目2番5号 TEL.03-3352-5404 FAX.03-3350-5320  
北海道営業所 〒003-0813 北海道札幌市白石区菊水1丁目5番18-2 TEL.011-832-0145 FAX.011-832-7895  
東北営業所 〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町1丁目1番8号 TEL.022-797-9860 FAX.022-797-9851  
名古屋営業所 〒456-0056 愛知県名古屋市中区熱田区三番町22番15号 TEL.052-653-5770 FAX.052-653-5810  
九州営業所 〒814-0164 福岡県福岡市早良区賀茂4丁目6番28号 TEL.092-873-0392 FAX.092-873-0948

製品の仕様は、改良のため予告無く変更される場合があります。